



# SESERAGI-MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2011～2012年度 RI会長 カルヤン・パネルジー  
RIテーマ REACH WITHIN TO EMBRACE HUMANITY 心の中を見つめよう、博愛を広げるために

クラブテーマ「会員同志の職業を理解し出来ることはし助け合おう」会長 渡邊照芳  
副会長 太田政人 幹事 山田定男

## 第1064回 例会 2011.10.21(金)雨

司会:山本 章君 指揮:石井和郎君  
ロータリーソング「日も風も星も」

**事務所** 三島市中央町4-9 小野住理中央町ビル2F  
TEL. 055-976-6351 FAX. 055-976-6352  
<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>  
**せせらぎ三島ロータリークラブ** 検索  
**例会場** ブケ東海三島  
TEL. 055-984-0120  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

### 会長挨拶

会長 渡邊照芳君

本日は、小島真君の職業紹介をさせていただきます。小島君は、ピーエフシー(株)代表取締役で、ポプラ薬局という名称で調剤薬局をやっております。



調剤薬局というのは、一般薬局と違い病院で患者さんが、処方箋をもらいに来ってくれる薬局であります。この仕事に入ったきっかけは、ひいおじいさんの代に沼津で薬局を始め、父も小島薬局の名称で薬局を開き、今は兄が継いでおります。昔から薬局一家という事もあったと思います。北海道の大学を卒業後、そのまま山ノ内製薬に勤め北海道に7年おりました。その時薬の営業で各病院に回り薬の事、医師とのつきあい方と非常に勉強になったと言っておりました。27歳で三島に帰り、今の会社のある場所で、初めて薬局を開きました。当時は、非常にいい時代でした。この15年間で11店舗を開く事が出来ました。しかし、事業を始めて2～3年新に出す店舗の薬剤師が見つからず大変な思いをした事もありました。又新店舗を出すにあたり営業に出向き、どんなに嫌われてもくらいついていく、そしてその時思ったことは、人と人とのつながりは、自分自身の感じ方であり世の中に、良いも悪いもない、あるのは自分自身の心の中にあるのではないかと感じておりました。そしてこれからも、店舗もふえ、そこで働く仲間達が、同じ方向に向かって歩いていき、その方向とは、お客様に最高のサービスを与える事であり、又、そこで働く仲間達が、心地よい環境で働ける様にする事である。ここ何年か我々業界もMアンドAがさかんになり大手の企業に買収されるケースがふえており、業界も不安定な状況になっている。これらからいかに、企業の安定を考えるかそれを目指す為に新規の事業

としてSMOの事業・医師と患者との間の臨床治験の開発のサポート事業をやっていきたくて言っておりました。

私は、小島君のスポンサーですが、昼間の彼は、あまり知りませんでした。小島君の仕事に関しての情熱を、聞かされて驚きました。夜ストレスを発散しエネルギーを吸収し昼間、仕事に情熱を燃やす是非これからもがんばってください。

### おめでとう

入会記念日 10月26日 宮澤正昭君

### 出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	30/33	90.91%	30/33	90.91%
今回	26/33	78.79%	会員総数	35名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			

遠藤君、太田君、片野君、久保君、中村君、望月君、山本(良)君

### 幹事報告

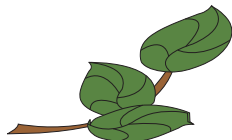
幹事 山田定男君

1. 10月28日の例会は米山記念館での移動例会です。



## スマイルボックス

服部光弥君:仕事をしているフリで作業服で来ました。今夜も例会後にお付き合いできませんが、私を忘れないでください。ちなみにスポンサーをしている杉山君をおいていくのでヨロシクお願いします。



## 卓話

### リレー卓話

小島 真君

あらためまして こんにちは。

新入会員の小島です。

まずは、本日職業紹介を頂きました渡辺会長、有り難う御座いました。

その後なので、なかなか話にくいところで御座いますが、私の仕事について述べさせていただきます。

私は、ピーエフシー株式会社という法人のもとで、ポプラ薬局という保険調剤を主とした薬局事業を行ってまいりました。

これまではとても恵まれた環境の中で、ぬくぬくと過ごしてまいりましたが、近年環境も少しずつ変化してまいりまして、じっとしていると緩やかに右肩が下がってくるようになりました。

薬剤師も間違いなく余ってきます。

これまでは資格さえあれば、困る事のなかった薬剤師もこれからは皆さんと同じように、立派な社会人でなければ職場もなかなか見つからない時代に入ろうとしています。

そんな中で、私共も安定した企業体を模索してきました。

そこで今取り組んでいますのが、SMO事業と申します、医薬品の臨床試験(治験)をサポートする仕事です。

これから余ってきてしまいう薬剤師の新たな現場に十分なりえる仕事です。

まだ始めたばかりですが、頑張っって製薬メーカーに対する営業に励んでおります。

そして将来的には、薬局事業とSMO事業、さらにその情報を管理し運営する、トータルサポート事業を目指して邁進致します。

大手上場企業のような事は出来ませんが、この三島の地で、小さくてもかまわないので、これまでに無い新たなビジネスモデルを構築する事が、私の目標です。

有り難う御座いました。

## リレー卓話

田中錦城君

本日会場で山田幹事より卓話を急遽依頼されました。何も考えてこなかったので私の仕事について紹介させていただきます。

私は学卒後、某重電メーカー(住友系)に勤める事になりました。

同じ住友系と言う事でNECのコンピューターを商事会社で販売する事となりパソコンのPaの字も分からないまま業界に入りました。

まだ、そのころパソコンは一般的ではなく本当に売れるのか?疑問でした。

が、その数年後NECの9801シリーズが空前のヒットとなり国内シェアの70%位になりました。また、当時は業界も新しくソフトバンク(旧日本ソフトバンク)等もまだ20名規模の会社でしたが創業者を始め当時の仲間も役員になっており人脈も出来たので(株)ケイネットを設立しました。

現在はコンピュータの機器販売、ソフト開発の他ソフトバンクの代理店をしています。

皆様もご承知のように携帯電話からスマートフォンに時代は進みますますコンテンツ次第では商売も様変わりをする様相です。

伊豆市、長泉町他公共や法人に色々ご提案をしております。

今後とも宜しくお願い致します。

## PHOTO GALLERY



自分は卓話で大先輩を目の前にして、何を語って良いのか分からないので、私の大好きなアントニオ猪木さんの名言集について語りたいと思います。

実は私が独立開業するにもアントニオ猪木さんの名言があったからこそだと言って良いと思います。整体院を三島で開業する前は建築業に携っていました。結婚もしていましたし、子供もいたので整体院を開業する事に対して失敗したら…などと自分の中で言い訳ばかり考え開業出来ない言い訳ばかりを考えていました。

そんな時、アントニオ猪木さんのあの名言「元気があればなんでも出来る」です。

自分の気持ちの中で「そっか、元気があれば何でも出来るのだ。」「失敗しても元気さえあればやり直しが出来るんだ。」と凄く自然に受け入れる事が出来た為、今こうして入れるのだと思います。

また、せせらぎ三島ロータリークラブに所属前、三島青年会議所に所属していました。その所属する時も大房先輩、服部先輩に声をかけて頂いたのですが、入会金など安くないので正直迷いました。その時もアントニオ猪木さんの「これも追い風、天の声」と思い決意しました。」と言う前向きな考えと、「この道を行けばどうなるものか？危ぶむなかれ。危ぶめば道はなし。踏み出せばその1足が道となる。迷わず行けよ。行けばわかる」と言う名言から、「これも追い風天の声。」なんだろうと考え迷っているのであれば行けば分かるだろうと思い、三島青年会議所に所属しました。その時嫁さんに入会する理由を話した時も「これも追い風、天の声」と思い、決意しました。」と説明しました。正直この時はあきれられました。結果的に青年会議所で頑張っている自分を認めて頂き昨年無事卒業することができました。

青年会議所を無事卒業してこれからは少し家族の時間が取れると考えていましたら、「服部先輩から「じゅんちゃん飯をおごるよ。金曜日時間を空けておい」と連絡があり、ブケ東海のせせらぎ三島ロータリーの例会に参加させて頂きました。青年会議所も卒業したばかりで正直嫁さんにロータリーをやるとは言えずどうしようと考えていましたが嫁さんにバレ「ロータリーをやるの？」と聞かれた時、とっさに出た言葉が「これも追い風、天の声」と説明したところ何も言わず賛成してくれました。

そんなこんなで先日、土屋 巧先輩の卓話の中で税務調査の話をして頂きその資料を嫁さんが読んだ後、店に税務調査が入りました。正直やっとな社会的

にも整体療法院が認められて来たのだと正直嬉しかったのですが、お金は持っていかれたのは悲しかったです。

そのような事から、「せせらぎ三島ロータリーに大房先輩、服部先輩が声をかけて頂いたのは天の声だったのかもしれないね」と嫁さんと話をしました。その他の色々な名言についてはまた時間のある時にお話をしたいと思います。

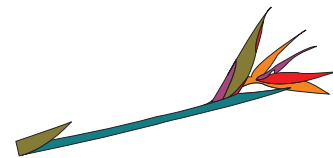
せっかくなので最後に「ダァ～」をやって終わりたいと思います。

「みなさん元気ですかぁ～」

「元気があれば何でもできる。元気があればロータリーも出来る」

「いくぞー 1・2・3ダァ～」

御静聴ありがとうございました。また大先輩を目の前に大変ご無礼な卓話、申し訳ございませんでした。



## PHOTO GALLERY

